

132名の命を奪った元凶は 仏・オランダ政権にある！



国際連帯を発展させ、 中東・世界戦争を止めよう！

帝国主義大国の侵略戦争が事件の元凶

11月14日、フランスで「イスラム国」による銃撃・爆破事件が起こり、132人以上が亡くなっています。仏・オランダ大統領をはじめ、米・オバマ大統領など、各国政府も事件を非難する声明を発表しており、安倍政権も「このような非道卑劣なテロはいかなる理由でも許されず、断固として非難する」としています。そして、いずれも結論として、よりいっそう中東への介入を強めるとしています。

しかし、まさにこの事件の背景にあるものこそ、「対テロ戦争」「イスラム国壊滅」を口実にした中東への介入＝イラク・シリア空爆、侵略戦争です。フランス政府は昨年9月からイラクへの空爆を開始、今年1月には、原子力空母を中東海域に派遣し、中東への軍事介入を強めてきました。事件の翌日にも、「イスラム国」の事実上の首都とされるラッカを空爆しています。

「イスラム国」は今回の事件を、こうした侵略戦争に対する「報復」だとしています。年初に発生した日本人質事件も同様の構造を持つものでした。一連の事件の元凶の一切は大国（帝国主義）による侵略戦争にあります。

「イスラム国」は、米英仏などによる歴史的な支配・抑圧と侵略戦争に対する怒りの中から生まれた存在であると言えますが、中東における労働運動や民族解放運動などを襲撃し、

大国の民衆を無差別大量虐殺するという点で容認できるものではありません。戦争を終わらせる唯一の力は労働者民衆の国際連帯にあります。11月1日の集会に参加したトルコの労働者は訴えました。「集まって声をひとつにし、心を一にして資本家階級、資本主義体制に対して立ち上がりましょう。そして彼らにこう叫びましょう。『お前らはノーだ、お前らの腐った制度もノーだ、お前らの戦争もノーだ、お前らの経済危機もノーだ、原発も核兵器もノーだ』と。」国籍・民族・宗教…様々な違いがあっても、全世界の労働者は団結できることを中東問題の当事者である彼らの存在が示しています！ 全世界の仲間とともに中東・世界戦争を止めよう。戦争を進める安倍政権をたおそう。

学生自治会書記局会議に参加を！

【日時】11月22日（日）13時～

【場所】サークル仮棟G13（学生自治会室）

書記局会議では毎回、世の中で起きる様々な事象を考え、議論しています。興味・関心がある学生や、行動したいという学生は、ぜひ書記局会議に集まろう。

東北大学学生自治会

サークル仮棟G13 tohoku_usc@hotmail.com

戦争政治を「左」から支える日本共産党

今回の事件に対し日本共産党は「テロを世界から根絶するために、国際社会の一致結束した取り組みが急務です」などと声明し、オバマ政権や安倍政権と一緒に「テロ」を「糾弾」しています。

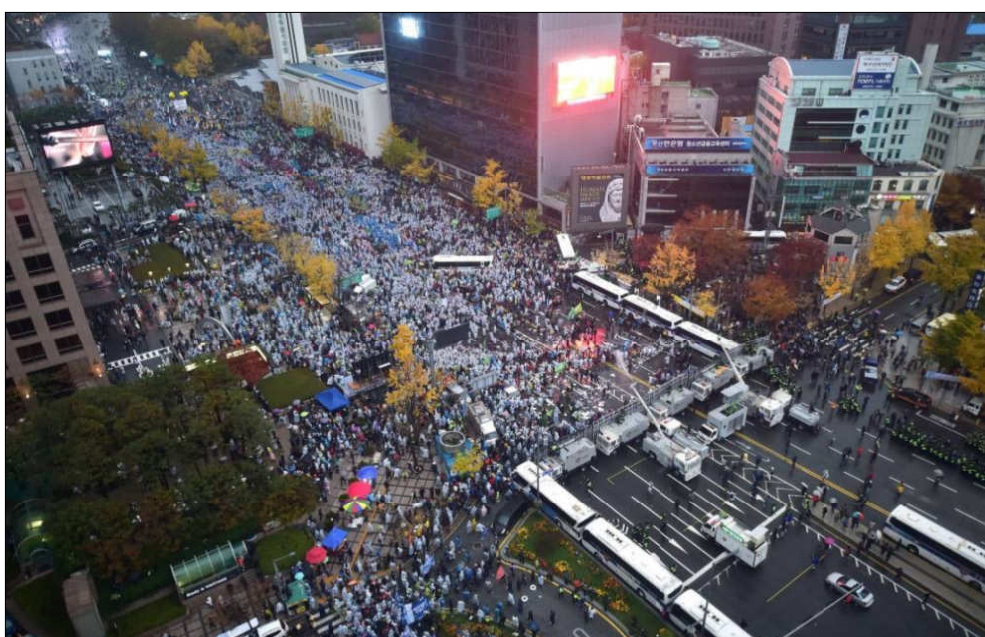
また、安保法案成立後に日本共産党が提唱し始めた「国民連合政府」構想が、戦争法の廃止のための“野党共闘”を実現するための具体的な方針であるかのように言われています。しかし「国民連合政府」が実現した場合、日本が「攻撃」されたら日米安保条約や自衛隊法を活用し「日米で共同対処する」と、共産党は記者会見などで述べています。つまり、「自衛のための戦争」であれば、米軍と一体となって戦争をするということです。第二次大戦も含めて、多くの侵略戦争が「自衛」と称して行われてきた歴史を省みず再び繰り返そうとするのが共産党の路線です！ とりわけ朝鮮有事が目の前に迫る現在にあって、その問題性は極めて重大です。

共産党は「現実路線」などと言いながら、日米安保や自衛隊という戦争の「現実」を容認し、その矛盾性や中途半端さによって「左翼」一般に対する絶望を民衆の中に生み出しながら、“現実を変革する力は選挙だ”と民衆一人ひとりの力を結局は何年かに一度の一票に切り縮めることで、安倍政権の戦争政治を「左」から支える役割を果たしています。

韓国の労働者と団結して闘おう！

11月14日、韓国では「ひっくり返そう、財閥の世の中！ 打ち倒そう、資本家の政府！」を掲げた民衆総蜂起大会が政府・警察の弾圧をはね返し、10万人の大結集で打ち抜かれました。ソウル市庁広場に10万人が結集し、大統領官邸前の光化門広場に向かってデモ！ 機動隊と激突しながら7時間にわたる大闘争を闘いぬいています。全学連や動労千葉も100名以上の訪韓団が合流し共に闘いました。

パククネは労働法制改悪と一体で、米日と共に朝鮮侵略戦争にのめり込もうとしています。民主労総は金属労組や4大自動車労組（現代・起亜・韓国GM・サンヨン）を中心に無期限ゼネストを宣言。「製造企業全体が止まる。歴史教科書国定化阻止、セウォル号真相究明を要求する民衆とともに、パククネ政権と大抗戦を行う」と宣言しています。パククネ打倒で闘う民主労総ゼネストと連帯し、日本でも安倍打倒・戦争阻止のゼネストを巻き起こそう！



→ 11月14日に韓国・ソウルで行われた民衆総蜂起大会。集まった10万人の労働者や学生たちが機動隊と激突して闘っている。

韓国で10万人が

パククネ打倒のゼネスト！